

令和5年度(2023年度)高校講座実施報告
(3月分)

令和6年3月28日

●滋賀県 県立大津高等学校(令和6年3月13日)

講演テーマ: 外交官の仕事、外国語学習、異文化理解

講師: アジア大洋州局 中国・モンゴル第二課 仲谷明洋 主査

開催形式: 対面



●滋賀県 県立石山高等学校(令和6年3月12日)

講演テーマ: 外交官の仕事、外国語学習、異文化理解

講師: アジア大洋州局 中国・モンゴル第二課 仲谷明洋 主査

開催形式: 対面



参加者からの感想(抜粋)

- 外国語を学ぶことで、その言語を将来の職業に活かしたり、自分の視野を広げて様々な価値観に触れたりできることを学んだ。
- 今まで関心がなかった国際社会の最前線で働くことに強い憧れを感じた。自分も日本と他国を繋ぐ架け橋として働き、社会に貢献したいと思った。
- 世界情勢や国際問題について興味があるので、進路の選択肢の1つとして外交官も視野に入れてみようと思った。
- ニュースで見えていた国際会議などの裏側や、開催に至るまでの業務について知ることができた。多くの人に関わりながら事前の準備や協力があって成り立っているのだと思った。首脳会談での貴重な経験談(総理大臣の通訳)が印象的だった。
- 世界中の人々が、日本人とは違う文化や習慣、価値観を持っていて、それをお互いが理解し、受け入れることが重要だということがわかった。
- 外国語で流暢に自己紹介する姿がとてもかっこよかった。自分も英語に加えて、何か1つの言語を極めてみたいと思った。